

去る七月七日行われた川原家仏式起工式の様子 (関連記事は六頁)

## 信 天 翁 を ご ご縁に思うこと

第90号

仏歴2546(2002・平成14)年 9月20日発行 呉市中央7-7-13 西教寺蔵本通支坊 TEL 0 8 2 3 ( 2 1 ) 2 7 9 8 FAX0823(21)2795 郵便振替番号

3 4 0 - 3 -

長ノ木本坊本堂修復経過のご報告..お詫びと訂正・お礼 3 かみしめたい三話し...久保田利数白道会大会.. 4

3

臼井晢実さん.. 7 敬悼録.. 7 誓子の日記..岩崎誓子 7

西教寺法座と例会のご案内..

面

お盆で帰省をご縁に初参式信天翁をご縁に思つこと...岩崎正衛 (住職)

1

佐々木珠希木ちゃん..

2

西本願寺ご正当(御正忌) 中岡シナヨ同行の歌 … 5

報恩講団体参拝:

6 6

紙

安芸南組夏休み子ども大会.. 5

4

岩崎 正 衛 住職)

い丈島のはるか南、はらょうま ちょうど百年前の一九〇二 今では国際保護鳥にもなっ 起こりました。この島は、 に大噴火し、島民百六十五 諸島南端の鳥島が、今から へが全滅するという悲劇か だいふんか とうな 年八月七日 伊<sup>い</sup> 豆ョ この島を離れていた一島民の前日に病気療養のために 最適なので、これだけの人まできます。この信天翁の羽が羽布団に 間が渡って捕獲し続けていますが、 の口によって、信天翁はな たのです。たまたま大噴火 んと百五十羽前後にまで減

<u>す</u>。

場からいうと、まさに「天ありませんが、信天翁の立 がわかりました。島民の全 まで回復しているそうでいます(現在千五~六百羽 少し絶滅寸前であったこと うべきものだっ たろうと思 佑 (天のたすけ)」 ともい 滅は悲しむべきことに違い

すぐに金子みすずさんの有 名な「大漁」という詩を思 私はこの話を聞いた時、

い出しました。

大羽鰯の大漁だ 海の上では 浜は祭のようだけど 朝焼けこ焼けだ 何万の 大漁だ

ものが考えられません。 というのです。 **人間は人間の立場でしか** 

もっと言えば、

鰯のとむらいするだろう

分自身を中心と ようになってい たり前のことの 方をするのが当 したものの考え 人間の中でも自

地で、最盛期 らいたそうで には三万羽か ている信天翁

## ところが

通り 、報恩講が始まり 別紙の「報恩講の心得とチェックポイント」と「報 恩講日程表」をよくご覧の上、ご準備ください。 います

子みすずさんは一転して鰯とに違いありませんが、金 うアリコ (蟻) がやってき ければ...というような意味 見逃してやるべきか?本当 けた大事な食べ物だから、 せてやったがよいのか、 も移し、静かに死を迎えさ てセミをどこか木の下へで ている。アリコを追っ払っ る。まだ生きているのにも せめて葬式でもしてやらな のです。 なつかしい仲間で の立場でものを考えている に心が痛みます...と。 せっかくアリコたちが見つ 終わりに近づくと大地の上 さんが話されました。夏も の詩でしょう。 あるおばあ のいわしもいなくなった。 あるあのいわしも死んだこ にセミがひっくり返ってい

多折

多いのに、現実はどうして 中、こんな心やさしい人も こう争いが絶えないので しょうか?

鰯の大漁は大変喜ばしいこ

む人間の立場から言えば、

ます。 だから金子さんを含

るようなものではありませ

んが、それでも自分の弱点 (ウィークポイント)を诵

かけてかいていた大汗を私 をするのですが、先日ある で、夏場は特につらい思い に見せて「やねこい (広島 人が、自分の顔から首筋へ

に認める大変な汗かきなの 自他とも ではないのか?」という考 次の瞬間「いやいや私が汗 あれぐらい、ワシの方が は言いながら、「なんぢゃ 私も「大変ですね」と口で えがひらめいたのですが、 さぞかしのう、と思うべき ているのだから、あの人も でこれほどしんどい目をし のに」と思ったのですが、 よっぽど汗で苦労している

私 (住職) は、

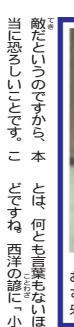
です。 ら大した進歩じゃワイ」と 受け取られるとは「我なが ひそかに自一回自賛したこと して他人のそれが同情的に

ろん、いのちあるすべての 幸せであるように、とのみ 動くことができるのは本当 生き物の上にまで心配りが 教徒として人間同士はもち ほとけの心をいただいた仏 いのちあるものみんなが

しないもの、もっと端的. す。アメリカの意見に賛成 ようと虎視眈々としていま いえばブッシュさんの意見 がら, 今度をイラクを攻撃し 辜の民をあれだけ殺傷しな 十一日事件の報復と称 ブッシュ大統領は、9月 アフガンを攻撃し、無

かが、 教の教えからもとても出て あの人の信仰するキリスト というアメリカ中心主義の こないはずなのですが。人 んな自己中心的な考え方 ニュースを毎日知らされる 仏教からはもちろん、 自己を絶対視すること

お盆で帰省をご縁に初参式(赤ちゃんの初参り された佐々木克明・明美ご夫妻と珠希ちゃん(写真中 央)。



何とも言葉もない

に賛成をしない者は、みな

いかに危険であるか

のですが、 いかなる場合も

暴力はいけないことでしょ

です。彼の頭をはたいてで ない」というのがあるそう

彼の考えを直させたい

声で言って分からない。

大声で言っ ても分かる筈が

の方言でしんどいの意)で すワイ」と本当につらそう に話しかけて来られるので ですから、決してほめられ か」との作為心が動いたの 「そう思うべきではないの

心が痛みます…と。世の

堀岡春三さん に幸せなことです。

お

礼

非行資う

まり負うと ごっ財ご提同 協て提ざ供**済** 

是ろのと

0823 (21) 2798

## お わびと訂

## 11

本 長

室修 復坊

過

報

正

側で三点、海側で六点で基岩層十質・地盤調査をしました。山としっ じばんちょうき せました。山七月末~ 八月初旬 状況をご報告いたします。 修復に関する前号以後の進展

(地山)に当たり、大変良好な地側で三巻、海側で六巻で暮岩層 盤だということでした。

| 廿日市市西向寺など四ヶ寺と!| 廿日市市西向寺など四ヶ寺と!| ノ木本坊本堂を将来文化財にするのきほんぼうほんどうしょうらいぶんからしました。今回の修復方針は、長 しました。今回の修復方針は、長文化財である向日原八幡宮を見学 を復委員会で参考事例見学に行いり、 きゅこうじれいけんがく きゅこうじれいけんがく しゅうぶくいいんがく きゅこうじれいけんがく ハ月三十一日 高田郡吉田町法圓寺・ 寺と呉市

国美樋ヱ崎

呉市文化財保護委員会委員)先生わった澤登宜久 (近畿大学教授・わった澤登宜久 (近畿大学教授・おいいんかいいいんかいいいんかいいいんかいいいんかいが、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、 在は入札の準備中です。 より現地でお話を聞きました。 こともできるようにという修復方 現

四月

竣工

雑設

工備事工

事

2003年

四

月

基揚

礎屋工工

士

九月 八月

上

棟

軸工

事

2 0 0 0 4 月<sup>年</sup> 壁工事 木工事 (造作他)

澤登教授の話を聞く修復委員

皆さんのご心配を頂いている

十一月

入札

月 素屋根工 屋根工 製約 体調査

軒·小屋

屋根工事

修復に関する詳しい情報

各西教寺本堂に設置 FAXを希望(0823-21-2798までご連絡ください) インターネットhttp://www.ttec.co.jp/~chinei63/temple-contents.htm/hondou

## ねが お願い

( 広島市佐伯区 ) ( 広島市佐伯区 )

何でも結構です。 1でも結構です。 修復委員会 (窓口・蔵本通支坊) までご連絡下)他の記録 (県・郡・市町村史誌・近世地誌などの地方誌) など、になりました。 西教寺にはがまればいるに世地誌などの地方誌) など、修復工事報告書を作成するにあたり、お寺の歴史を調査することしゅうぶくごうじょうくじょ

全体が「名ばかりの門徒

## 真宗カウンセリング講習会も開催

TB 真宗カウンセリング研 究会会長)をお招きし 生(元龍谷大学教授・ れました。 て白道会大会が開催さ 十五日、西光義敞先 去る八月二十三日~

日道会は、 会員約五百名

お話を聞くことができま 座です。会費を募ってご高 で、普段なかなか聞けない 名な先生をお招きしますの してはじまった歴史ある法

原俊雄さんを発起人代表とはあどります。『『『これでいるで、忙しい男性も年にの会で、忙しい男性も年にの会で、忙しい男性も年に

ウンセリングを学ばれ「聞 くこと」を追求してこられ 西光先生は、長年真宗力はなるになっている。



生命線ですが、この度は、せいのは、はいません(お聴聞・法座)が うに思います。 すこと、そしてそれが成り いて、教えていただいたよ 立つための法座の形態につ 私たちの聞く姿勢を問い直 た方です。真宗の場合も聞

意外に難しいですね。 教団 たらどう答えますかっ な教えですか」と聞か みなさんは「真宗はど

> て、「後生の一大事を心にの言葉)ことが大切。そし かけて聞く」ということに は何十年聞いてもダメ。 がある、ただ「聞く」ので つつある中で、先生は、 形ばかりの僧侶」(前ご門 「聞きひらく」(蓮如さま で良いのか、問い直す必要 えの) 聞き方は本当にこれ たちが大切にしてきた(教 主のお言葉) となり形骸化 私

ちに、私たちはいかに応え つ人は増加の一途をたどっ 習会を設け、約七十名の参 雑多様化し、心に悩みを持 特別にカウンセリング講 てゆくべきでしょうか。 先 ています。 そのような人た 加がありました。 現代は複 また、二十四日昼席は、

助言」はほとんど役

など、 質問に答えるのではな果になることがある。 激励やなぐさめは逆効があれ 心の中を吐き出すプロ く相手の気持ちを聞く れる人間関係が大切 をしっかり理解してく ロセスであり、気持ち セスが心が良くなるプ に立たない。

知っておくべき大切

また、二十四日夜席は、 いました。 この講習会は、 継続して行う予定です。 実践練習を含めて年に数度 なポイントを教えてくださ

た。西教寺では御示談 (講し合い法座」が行われまし 師と参詣者の質疑心答)や を参詣者が聴聞)などは行 参詣者が車座になって「話 (講師と若院の対話を

初めて。 われたことがありますが、 ながらも熱い思いを語り合 皆が膝を交えての座談会は 参詣者はとまどい

(註)真宗が栄えている時の(註)真宗が栄えている時の(註)真宗が栄えている時のは記述が、現在注目時のできたことが、現在注目はできたことが、現在注目が、資宗が栄えている時の(註)真宗が栄えている時の(註)真宗が栄えている時の いました。

## かみしめたい三 話 久保田 利数

念仏縄

かせて下さいました。

棟に隠居したが、後世の道 の父善斎は年老いたので別 ばかり口に出すので、新右 で き某村に新右衛門あり。 ぱ新著聞集』より引用。 、世渡り (生活) のこと、毎日本家にやって来 信仰のこと) には無関心 ほうそん しんえもん 担旧に近摂州 (大阪府)池田に近 そ

衛門はつねづね心配してい

ら、銭一貫文くださるそうに細縄にな(の)うたな藁一束を念仏しながら一心 だ。これは隠居する人には たいと 黒谷には念仏縄というて、 くるだに ねんぶつなわ なる時、父に話す。 よい仕事であるよと。 (あ) んでみましょうと それでは私も今日よりな

だったし、その上念仏しな がけだよとおほめにあっ というので、善斎手を打 ひたすら念仏しながら仕事 た。それからは余心なく、 と言って八百文も下さった た。すぐに右代金八百文い になったそうだ。これは新 知り、ついに仏教の大信者 ち、さてもさても立派な心 がらあんだとは 更によし ただいた。 出来た縄も上手 言っ て縄をあみて差し出し 以後念仏の貴き味を

く称賛したという。 右衛門の孝行しようという

(墓の上に立てる塔)を立

ただ詩歌を吟じ泉水にうそ

がたい」の意より「治しが

を養う人と言えよう。泉石がき(詩歌をつくる)て心

の膏肓 (「自然の景は治し

う。

のような人を言うのだろ

たい病気」をいう) とはこ

## 手車の翁

『近世略人伝』より引用す。 『など、とり引用す。 『など、だいだいというに、これはじめ、手車という玩具を売る老人がいた。 片手に持った車を糸をもってまわして、これはこのじゃ (誰が買うのか) というと、これは己のじゃ (己が買うんだ) と答えて 子供が買う。だからこの人 ア供が買う。だからこの人 まって喜び遊ぶ。

> これはおれのじゃ いまここに いまここに かぐりめぐりて

## うきかま

古より築山をきづく人は多古より築山でも真の意趣は色)は同じでも真の意趣はそれぞれに異なろう。白楽天は小池を堀り、そのほとりに竹を植えて愛された。そして曰く「竹は是れ心虚をしいので我が友とす。水は世清ければ吾が師とす」と。世間に山水を好み愛すと。世間に山水を好み愛する人、すべて白楽天の意のる人、すべて白楽天の意のことくであれば、実にこれがをなる。

子ども大会を対象を

まる八月六日、蔵本通 とはう。 あきなんそなっやす 支坊で安芸南組夏休み子 その子どもたちが参加し て楽しいひと時を過ごし で楽しいひと時を過ごし

男子としまれています。 ました。 またとしまれています。 この大行 が 一 ムやご法話などをして下さり、子供たちは原爆の ケームやご法話などをして下さり、子供たちは原爆の 日に「兵戈無用(兵隊も武器もいらない)」(『仏説 日に「兵戈無用(兵隊も武器もいらない)」(『仏説 のまった。 というご法話を聞きました。 昼食は、安 毎年恒例となった龍谷大学伝道部の学生さん達が、 毎年恒例となった龍谷大学伝道部の学生さん達が、 ました。 ました。



美味しいカレーに大満足の西教寺日校生

1300年までは、かかからよー様をかわんくべんかからよー様をかわんとべんなりました。 まんれるゆふます

(へ)と(飛)びこ(込)んで下されましても住生できないと思うのなくなりて 私にはせわ(世話)いらぬ 私には世話いなくなりて 私にはせわ(世話)いらぬ 私には世話いなくなりて 私にはせわ(世話)いらぬ 私には世話いらぬ ありがたい ありがたい おりがたい ありがたい かんで下さいまして

(ありがとう)おんれい(御礼)申上ます(中岡シナヨナヲ)ながねんながねん(長年長年)ありがとーおーおせわ(世話)になりました(おく(奥)様(=前坊守わぢよー(和上=先代俊雄)様(ながねんながねんさいきよじ(西教寺)様

# 中岡シナヨ同行(ニハニーニカハ六)の歌

みほとけざまか

私のはらのなってとびんで

私にわ にくぞん にてをなくなって

私にわめれてられる、シナラ

## 当たり、仏式で起工式ん)では、家屋新築にませる。 をされました。 す。 が、

去る七月七日、 川原

はお仏飯とお花だけです。 たって簡単。準備するもの Ź では、仏式は神式とどう 前号の仏式結婚式に続い あるんです。 するのはい あまり知られていません 仏式起工式のご紹介で 違うのでしょ

たご先祖が証明済みのこと

の前の「表白」 に、「諸難おこ照)にあるよう (下段枠内参

しかし、仏智をといいながら、 「凡情」は誰でらざれと願う」 か心の深いとこ ろでは教えの诵 聞く者は、どこ もが抱くものだ は誰で

難を超越し、無礙の一道を歩み、

ふれる新家屋の成就せんことを

西教寺末学

ヨイショ

放せず、色んなものに縛らやお守り、破魔矢などを手日暮しをするのです。お札 ことは、安芸門徒といわれさえあれば大丈夫だという り「諸難起こらざる人生は れて生活せずとも、お念仏 なし」 と思いとっ て力強く

み仏とともにこれからの山 ない」や「お願い」はあり 認する式です。皆さんも是 るく生き抜く心を大切に確 あり谷ありの人生を強く明 ません。仏式の起工式は、

表白

て仏子 ここに本日諸々の縁調い、敬しく阿弥陀如来の尊前を荘厳し 川原家の止住する家屋を建立する起工式を営む。

悲とをもって調育照護し、金剛不壊の信心を恵みて、無明の長

およそ阿弥陀如来は、道理に暗き我ら凡夫を無量の智慧と慈

夜に無礙の一道を示したもう。

敬伏し、 魔界・外道も障碍することなし。 罪悪も業報を感ずる 難起こらざる人生はなし。 信心の智慧を賜れば、天神・地祇も ことあたはず、諸善もおよぶことなき無碍の一道なりと。 すなわち、諸難起こらざれと願うは凡情なりどいえども、

時に仏暦 二五四六年 (西暦二〇〇二) 年七月七日、仏弟子 本日仏縁にあう輩、願わくは深く因果の通りをわきまえて諸 釈正衛敬って申す 諸事滞りなく完了して慈光あ

## 寺ご正当 御正 報恩講団体 西本願

7年ぶりに団体参拝バスツアーを企画いたしました。みなさん一緒にお参りいたしましょう。

## 日時/2003(平成15)年1月10日(金)~1月11日(土)

費用/38,000円 定員/45名 お申込・お問合せ/お寺まで(TEL・FAX・Email可) 董世 西海(TEL0823-21-2798 FAX0823-21-2795 Emailchinei63@enjoy.ne.jp)

1 / 1 0 7 時頃 12時頃 17時20分 (金) 呉 西本願寺聞法会館(泊) 京都 御旧跡参拝 6時30分 14時 20時20分頃 1 / 1 1 (土) 西本願寺(晨朝・門信徒の集い・日中・特別講演・お斎) 西大谷 呉

です。 だから仏式には「おまじ

ぶっ

寺のご法義繁盛のために

」尽力下さいました。

臼井 晢実 さん

「近況報告です」の巻

前号より早三ヶ月 しばらく

に向けて、門徒総代・世話人のお寺では、長ノ木本坊の修復がなどのきほんぼう ながのきほんぼう いっぱい ます。 のご理解のお陰で、順調に計画 らに明かし暮らして」いる毎日 悩んではみましたが、「いたず 方々のご苦労とご門徒の皆さま の私には、どうも気の利いたこ とが思いつきません。 そこで近

さて、智寧さんは夏に入っくてはと思っております。 肌で感じ、若坊守として何と めました。すっかり朝型人間 るんだ身体が原因と悟って、 も未熟な自分の姿に、身の引 の方々が西教寺を我が寺とし が進められております。沢山 てから腰痛に悩まされていま き締まる思いでしっかりしな て盛り立てて下さる気持ちを になった彼は、夜型人間の私 最近、早朝ウォーキングを始 したが、結局は運動不足のた

ようです。

さとる子供たちはと言いますと、 ずいぶん成長したなあと喜ぶ の手のかからなくなった彼を に入って、これで一安心かと 少々どころか、心も体もたる 思っていた私は甘かった。 親 みきっています。 慧も小学校 慧は長~い夏休みが終わって 寄り道、忘れ物等々、

て意気揚々としています。おくる頃には、シャワーを浴び が重い体を引きずって起きて 陰で腰の状態もずいぶん良い

親になることの大変さを思い される日々です。幾度となく 今までなかった心配事に悩ま 知らされてきましたが、複雑

代々大事に使ってきたおも

今までお兄ちゃん達が

も親として子供に成長させて す。学は口が達者になり、某て少しパワーダウンしていま ます。学、遊のおちびコンビ貰っているのだなと感じてい アニメの影響で自分のことを は、兄ちゃんの学校が始まっ な思いとともにまたこれで私 「オレ様」といって周囲の大 人を驚がせています。 遊は何

ちゃや本を、

次々と破壊して

の乱暴者でしかも知能犯でを隠そう三兄弟の中でも一番

タマヨ みどり 八七七九五三九九八五四七十五三一二八 歲歲歲歲歲歲歲歲歲歲歲歲 ハセセハハハハ 歳歳歳歳

した。また、亡くなられ

子も寄付してくださいま

悼

十三日西片山町七日 神山三 西谷町

る直前まで、長ノ木本坊

本堂修復委員として西教

敬

斉臼斉中岩上小宗山 藤井藤道本本川政本

詣され、三津田支坊の椅

トさいました。 毎法座参

て、ご尊父同様お世話を

三津田地区総代とし

録

台百

福岡県嘉穂郡

士 | 日西惣付町

廿一日伏原二 廿六日中通三 廿三日 安芸郡熊野町 士三日 東中央四 十九日 南辰川町 士 | 日西辰川| 平原中央 中央六

山西 吉木 二十歩 ヒデコ 前場 潔 年齢は数え年 七八大六九九八六八六七五 歳歳歳歳歳歳歳歳歳歳歳歳

神崎アキヨ太刀掛正行 シ邦イ ズ勝ヤ 子 九 二 八 歳 歳

廿九日畝原町廿七日畝原町

新聞に載せる記事、ご意見 で感想をお待ちしています。 〒737-0051

呉市中央7-7-13 西教寺蔵本通支坊 西教寺報編集局 宛 FAX (0823) 21-2795 Email chinei63@enjoy.ne.jp

内心深く傷ついております。 護はしてみたものの、なんと んなにしたんだわ」と自己弁 と言われ、「失礼しちゃうわ かして四人目ですか?」など ある人から「岩崎さん、もし 「夏休みのストレスが私をこ 自腹よ!」と腹を立てつつ、 さて、私はというと、

か痩せたいものです。でも早 ダイエットがあるのでしょう でリタイアした私に、どんな 朝ウオーキングはたっ た1日